

日本物理学会 2018 年年次大会

領域 10 誘電体分科インフォーマルミーティング 議事録

日時：2018 年 3 月 23 日（金）17:00～18:00

場所：東京理科大学野田キャンパス K506 会場（参加人数 約 15 名）

進行：領域 10 誘電体分科運営委員 津田健治（東北大学）

書記：領域 10 誘電体分科運営委員 佐藤幸生（九州大学）

1. 領域 10 運営会議（2017 年 12 月 8 日）の報告

領域 10 運営会議で議論された内容のうち、

- シンポジウム等申し込みについて
- 学会参加費増額について

学会参加費が赤字であるために導入が検討されているとのこと。一般会員で約 2,000 円増、学生会員で約 500 円増程度の増額の可能性があるとのこと。

- 平成 30 年度の正副代表・運営委員
- 優秀学生発表賞について

現在の学生奨励賞が 2018 年秋季大会より日本物理学会学生優秀発表賞に移行すること。おおよそのルールは現状の領域 10 学生奨励賞と同様であるとのこと。などについて、津田運営委員より報告があった。

2. 第 12 回若手奨励賞（領域 10）について

- 受賞者： 藤井 康裕（立命館大学 理工学部）
- 受賞題目：
広帯域・偏光角度分解光散乱分光による誘電体の物性評価
- 授賞式および受賞講演： 24 日 13:45～ 会場 K506

であることが、津田運営委員より報告された。

3. 次々期領域運営委員について

次々期領域運営委員（2018 年 10 月～2019 年 9 月）として、堀部陽一 氏（九州工業大学）が津田運営委員より推薦されて承認された。

4. 国際会議の告知・報告

- RCBJSF-14（日露バルト三国強誘電体シンポジウム、May 14-18, 2018, St. Petersburg, Russia）の開催について、池田直氏（岡山大学）より告知があった。

- 2018 ISAF-FMA-AMF-AMEC-PFM Joint Conference (IFAAP 2018, May 27 - Jun. 1, 2018, Hiroshima) の開催について、津田運営委員より告知があった。
- IWRF-2018 (Jul. 17-21, 2018, Vancouver, Canada)の開催について、大和田謙二氏（量研機構）より告知があった。
- JKC-FE12 (Aug. 5-8, 2018, 奈良)の開催について、是枝聡肇氏（立命館大学）より告知があった。
- E-MRS Fall Meeting Symposium Q (Sep. 17-20, 2018)の開催について、津田運営委員より告知があった。

以上